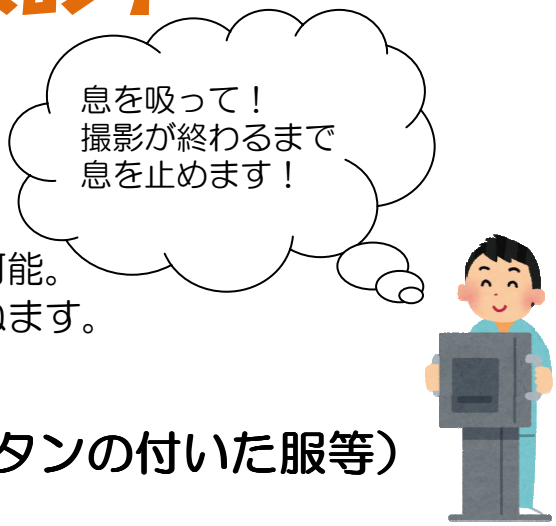
【肺がん検診】



＜検査内容＞

胸部Ｘ線検査（ﾚﾝﾄｹﾞﾝ）

※医師の判断により、喀痰検査が可能。
※６５歳以上の方は結核健診を兼ねます。

流れ

①金属類（アクセサリーやボタンの付いた服等）を外す。

②ﾚﾝﾄｹﾞﾝの機械に胸を当て、息を止めて撮影します。

※ﾚﾝﾄｹﾞﾝの結果は、後日撮影した医療機関で聞きましょう。

＜肺がん検診のメリット＞

◆症状が出る前の早期のがんの発見に効果的なため、肺がんによる死亡率の減少効果がある。

◆がん以外の病気も見つかる
特に最近は高齢者に自覚症状のない結核患者が多く報告されています。

★６５歳以上の方が受診する場合は、結核検診も兼ねています。

＜デメリット＞

・必ずしもがんを見つけられるわけではない
・異常がなくても精密検査が必要になる場合がある